

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年5月31日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年5月31日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機増設逆浸透膜装置 逆浸透膜モジュール(1B)入口側閉止板からの漏えいについて】 6号機増設逆浸透膜装置停止後の現場パトロールにおいて、逆浸透膜モジュール(1B)入口側閉止板より、漏えいによる水溜りを確認。 水溜りについて拭き取り実施。	GⅢ	5月28日
2	【ガラスバッチの一時未装着について】 管理区域作業終了後に登録センター休憩所において、装備脱装時にガラスバッチを落とし、退域時の入退域管理棟にてガラスバッチの未装着に気付く。 登録センター休憩所にて当該ガラスバッチを発見。原因は、ガラスバッチケースの吊り下げひも取り付け部の破損により、ケースごと落下したものと推定。	GⅢ	5月28日
3	【高性能多核種除去設備フィルタ(4A)出口弁の空気漏えいについて】 高性能多核種除去設備フィルタ(4A)出口弁の空気漏えいを確認。 なお、弁の開閉は可能なため、運転に支障なし。	GⅢ	5月29日